

## 2年次の技術・家庭で野菜を育てています。

◆今号の記事は、技術・家庭担当の村越先生が書いてくれました。

技術・家庭科の授業には、**生物育成の单元**があります。本校では、2年次で家庭菜園で育てる野菜を選び、育成する技術を学習します。**トマト、ナス、ピーマン、カボチャ、シシトウ、ゴーヤ、パプリカ**などから一人1種を選び、**苗を植えました**。責任を持ってかん水（水かけ）をし、わき芽を摘んだり、支柱にしばったりと世話をし、収穫までを行います。夏休み前まで、この苗からの栽培と、ミニプランターによる種まきからの栽培の2本立てで実習を行っています。

苗を植えるのは、**元肥入りの土の袋に直接植えます**。袋を立て、底の方に水抜き用の穴をあけることで、**鉢代わり**となります。初めて苗を植える生徒が多く、虫が苦手という生徒でも、土自体はあらかじめ殺菌がされており、きれいな土だということで安心して触ることができました。班の友達に聞きながら植えている姿も見られました。植えた苗は「**ラーニング commons**（生徒ホール）」の前の外に並べ、全校生徒が見えるところで育てています。生徒の皆さんも、野菜の**生長の早さ**をご覧ください。



- ◆植物を育てるということは、とても大切な学習だと思います。この時期、野菜の生長は著しく、**自然の素晴らしさ**を実感することが出来ます。「**感性**」を磨くという点では、この取組も**AAL**（アート・アクティブ・ラーニング）だと思います(\*^ ^\*)！！
- ◆**収穫時**にも、並木ドリームで報告しますので、皆さん楽しみに待っていてください！！